



成人の健康づくり

健(検)診事業

1 結核検診

対 象	65歳以上の方
検診内容	検診車による胸部エックス線デジタル撮影
実施場所	検診車により、市内施設を巡回します
自己負担金	無料



☆検診には、金具やボタン、刺繍などの飾りのない服でお越しください。
 ☆お住まいの地区にかかわらず、どこの会場でも受診できます。
 ☆受診票が必要です。受診票をお持ちでない方は健康課へお電話ください。

へるすメモ

結核は、過去の病気ではありません。今も、国内で年間2万人以上が発症している現代の病気です。検診を受け、早期発見・早期治療を受けることで重症化を防ぐこと、また周りの人への感染を防ぐこともできます。



結核予防キャラクター「コンボくん」

2 生活習慣病健診

対 象	30歳～39歳の方
健診内容	身体測定、血圧測定、血液検査、尿検査、診察など
実施場所	市内の委託医療機関
自己負担金	1,000円



☆健診票が必要です。希望の方は健康課へお電話ください。
 ☆原則、10時間空腹で受診してください。
 ☆「胃がんリスク検診(ABC検診)」 「肝炎ウイルス検診」を一緒に受けることができます。(対象に該当される場合)

へるすメモ

生活習慣病とは、日々の良くない習慣の積み重ねによって引き起こされる病気です。日本人の3分の2近くが、これで亡くなっています。若いうちから、年に1度は健診を受けて、自分の生活を振り返ることが大切です。

3 特定健診

対 象	40歳～74歳の国民健康保険加入の方
健診内容	身体測定、血圧測定、血液検査、尿検査、診察など
実施場所	市内の委託医療機関
自己負担金	500円(年度中に、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の誕生日を迎える方は無料)



☆対象となる方へ、健診票を郵送いたします。
 ☆原則、10時間空腹で受診してください。
 ☆「胃がんリスク検診(ABC検診)」 「肝炎ウイルス検診」 「前立腺がん検診」を一緒に受けることができます。(対象に該当される場合)

へるすメモ

心筋梗塞や、脳梗塞などのリスクが高まるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健診です。健診結果をもとに、リスクの高い方には、保健師と栄養士が生活を見直すサポートをします。

4 ぎふすこやか健診

対 象	75歳以上の方(後期高齢者医療に加入の方)
健診内容	身体測定、血圧測定、血液検査、尿検査、診察など
実施場所	市内の委託医療機関
自己負担金	500円



☆対象となる方へ、健診票を郵送いたします。
 ☆原則、10時間空腹で受診してください。
 ☆「肝炎ウイルス検診」 「前立腺がん検診」を一緒に受けることができます。(対象に該当される場合)

へるすメモ

生活習慣病の早期発見・早期治療を目的として行う健診です。健康な毎日を送るために、ぜひ受診してください。



5 肝炎ウイルス検診

対 象	30歳以上の方（過去にこの検診を受けたことがない方）
検診内容	B型・C型肝炎ウイルスの感染の有無を血液検査で調べます
実施場所	市内の委託医療機関
自己負担金	B型：200円、C型：500円



☆今までに市の検診を受けたことがない方が対象です。検診を受けた日にちと結果を覚えておきましょう。
 ☆「生活習慣病健診」「特定健診」「すこやか健診」受診の際に一緒に受けることができます。これらの健診の対象者でない方は、単独でこの検診を受けることができます。

へるすメモ

B型肝炎・C型肝炎は感染していても症状が現れにくいいため、気づかぬうちに、肝臓の炎症が進み、肝硬変や肝がんへと進行してしまうことがあります。検査を受けたことがない方は、検査を受けてみましょう。

6 胃がんリスク検診（ABC検診）

対 象	30歳～74歳の方（リスク判定が困難である、もしくは治療が優先されるなどの理由により、検診対象とならない場合があります。）
検診内容	ピロリ菌（ヘリコバクターピロリ）の感染の有無と、ペプシノゲンの量で胃の萎縮度を、血液検査で調べます。
実施場所	市内の委託医療機関
自己負担金	500円



☆胃がんをみつける検診ではありません。胃がんなどの胃の病気になりやすい状態かどうかリスク（危険度）を判定します。
 ☆「生活習慣病健診」「特定健診」受診の際に一緒に受けることができます。これらの健診の対象者でない方は、単独でこの検診を受けることができます。
 ☆受診医療機関において、必ず検診の結果説明を聞きましょう。結果に応じた今後の胃がん対策については、医師の指導を受けましょう。

へるすメモ

胃がんのほとんどは、ピロリ菌による感染症だということがわかってきました。このピロリ菌は、幼少時に感染し、持続的に胃の粘膜の炎症を起こしていきます。もし、感染していることがわかったら、除菌治療を受けることをおすすめします。

成人の健康づくり

7 前立腺がん検診

対 象	50歳以上の男性
検診内容	PSA値（前立腺がん特異抗体）を血液検査で調べます。
実施場所	市内の委託医療機関
自己負担金	800円



☆受診した医療機関で必ず結果説明を受けましょう
 ☆「特定健診」「すこやか健診」受診の際に一緒に受けることができます。これらの健診の対象者でない方は、単独でこの検診を受けることができます。

へるすメモ

PSA検査は、血液中にある前立腺に特異的なタンパク質の一種「PSA」の値を測定します。
 50歳を過ぎると、前立腺がんと診断される人の割合が増加します。50歳になったら、定期的に検診を受けましょう。

8 胃がん検診

対 象	30歳以上の方
検診内容	検診車において、バリウム胃部エックス線デジタル撮影
実施場所	市内の施設
自己負担金	1,100円



☆健康課へ事前に検診日の予約が必要です。
 ☆バリウムのアレルギーがある方、飲み物が飲み込みにくい方、むせやすい方は、市での検診ではなく医療機関での胃カメラ検査をおすすめします。

へるすメモ

日本人に多いがんです。しかし、早期の段階で発見されれば、治療成績の良いがんでもあります。

市の胃がん死亡者数

20年	18人	海津市は、胃がん
21年	22人	で亡くなる女性の
22年	23人	比率が、全国平均
23年	24人	の1.7倍という
24年	26人	データがあります。